

別記

第1号様式（第2条関係）

※ 町村		※ 福祉保健所又は福祉事務所		※ 本課			
受付年月日		受付年月日		受付年月日		貸付決定年月日	
受付番号		受付番号		受付番号		貸付決定番号	
※ 決定の内容							
資金の種類	資金		償還期間	年 月 日から 年 月 日まで			
貸付金額	円（月額 円）		償還方法	月賦			
貸付期間	年 月 日から 年 月 日まで		審査意見				

年 月 日

高知県知事

様

申請者 氏名 ⑩
 電話番号
 個人番号（12桁）

貸付申請書

次のとおり母子・父子・寡婦福祉資金貸付金を借り入れたいので、関係書類を添えて申請します。

資金の種類	資金		申請金額	円（月額 円）			
貸付期間	年 月 日から 年 月 日まで		据置期間	年 月			
償還の方法及び期間		月賦		年償還			
申請者	ふりがな氏名			児童等	ふりがな氏名		
	生年月日	年 月 日			生年月日	年 月 日	
	住所				住所		
	本籍				申請者との続柄		
	職業及び収入（年収）				修学先又は修業先の名称		

配偶者の状況	氏名	配偶者関係について該当するものを○で囲んでください。						
		法律婚 ・ 事実婚						
	勤務先又は職業	病死・交通事故死・その他の死亡・離婚・生死不明・遺棄・海外在留・心身障害・法令拘禁・未婚の母・未婚の父・その他						
		上記事実の発生日			年 月 日			
家族の状況	申請者との続柄	氏名	年齢	同居又は別居の別	勤務先又は職業	収入（月収）		
	本人					円		
申請者の生計状況	収入（1月につき）				支出（1月につき）			
	区分	金額	区分	金額	区分	金額	区分	金額
	給与収入	円		円	住居費	円	教育費	円
	公的年金 (児童扶養手当等)				飲食費			
	内職収入				衣料費			
	親戚、知人等からの援助		計		光熱水費		計	

(裏面)

申請者の資産の状況								
申請者の借入金の状況	借入金の種類又は目的			借入先				
	借入金額	円		未償還金額	円			
	借入年月日	年 月 日		償還完了予定年月日	年 月 日			
貸付けを受けようとする理由					償還の財源			
連帯保証人の状況	住所				電話番号			
	ふりがな 氏名			生年月日	年 月 日		申請者との関係	
	勤務先又は職業			勤務先の電話番号			収入(年収)	円
	住所				電話番号			
	ふりがな 氏名			生年月日	年 月 日		申請者との関係	
	勤務先又は職業			勤務先の電話番号			収入(年収)	円
備考								
上記の借入れについて同意します。 年 月 日 法定代理人 住所 氏名 ⑩								
上記の借入れについて連帯して債務を負担します。 年 月 日 連帯保証人 住所 氏名 ⑩								
連帯保証人 住所 氏名 ⑩								

注 1 ※印欄は、記入しないでください。

2 「児童等」欄は、扶養している児童又は20歳以上である子等について、母子・父子・寡婦修学資金、母子・父子・寡婦修業資金、児童に係る母子・父子就職支度資金又は母子・父子・寡婦就学支度資金を借り入れようとする場合にのみ記入してください。

3 「申請者の生計状況」欄の収入の金額は、収入から収入を得るために要した経費を差し引き、また、現物収入は、金額に換算して記入してください。

4 「申請者の資産の状況」欄は、家屋、土地等について、自家又は借家の別、自己所有地又は借地の別、面積等を記入してください。

5 「申請者の借入金の状況」欄は、他からの借入金及び母子及び父子並びに寡婦福祉法による他の貸付金の借入れの状況について記入してください。

- 6 「貸付けを受けようとする理由」欄及び「償還の財源」欄は、できるだけ具体的に記入してください。
- 7 児童本人が貸付けを受けようとするときは、法定代理人の同意を必要とします。
- 8 この申請書には、戸籍の謄本又は抄本、申請者に係る県税について滞納がない旨の納税証明書及び別記第2号様式並びに貸付金の種別に応じて別記第3号様式から別記第10号様式の2までの書類その他必要な書類を添えなければなりませんので、居住地の福祉保健所若しくは福祉事務所又は町村役場にお尋ねください。